



Ten colors ～自分色～

令和7年12月5日 発行 NO.9

認定こども園にちなん十色

TEL (0859) -82-0626 FAX (0859) -82-0520

Mail address s 0310@town.nichinan.lg.jp



がんばるウィーク「大人が読んであげる絵本の時間を楽しもう」より

11月21日～26日の「がんばるウィーク」で、たくさんの方に親子で絵本を借りていただき、ありがとうございました。複数回借りてくださったご家庭もあり、3園で通計53人の方が親子で絵本を借りて読んでくださいました。

先日、年長児保護者懇談で小学校長に就学に向けての講和をしていただき、「読み聞かせをしている」「親子で図書館に行っている」家庭は子どもの学力が高いというデーターを紹介されました。

家庭で繰り返し「読み聞かせ」に引き続き取り組むことで、子ども達の成長につなげていけたらいいですね。

※がんばるウィークの感想の一部をお知らせします。たくさんの方の感想をありがとうございました。

楽しかった!絵本が選べるのがワクワクして、本人もいつもより読みたがる感じてした!

読み聞かせの意識が高まっていいと思います。
絵本の効果も知らせていただき、年齢関係なく大事な事だと分かりました。

一緒に本を選んで持って帰って読むことができて良かったです。

とても良いと思います。がんばるウィークだけではなく、
また他の機会にでも親子で絵本を選ぶ機会があってもいいなと思いました。

新しい絵本がたくさんで興味を持って選べていました。
毎日借りられて楽しみが増えていました。

読んであげるということがなかったので園で絵本を持って帰って寝る前に読んであげるようになりました。読んであげることがルーティーンになり、よかったです。

読んでいる時に言葉を言ったり、絵本に書いてある食事の絵の真似をしたりしながら、喜んで聞いていた。兄弟が読む時は読むほうも聞くほうも楽しそうにしていた。

わざわざ図書館まで行くことがなかなかできないのですが、園なら毎日行くし、玄関先で選んで借りられるのがとてもよかったです。もう少し小さい子供向けの絵本の種類があればよかったな...と思います。

未来を創る

子どもたちに学ぶ...の巻

『努力は夢中に勝てず 義務は無邪気に勝てない』 孔子より

努力は夢中に勝てず：「努力」は目標に向かって積み重ねるものですが、「夢中」は目的を問わず純粋に楽しい、好きだという状態であり、純粋に「夢中」になっている人には「努力」している人も勝てないという意味のようです。

義務は無邪気に勝てない：「義務」はやらなければならないという強制的なものです。一方「無邪気」は純粋で飾らない気持ちです。この言葉は義務感や強制では、子どものような無邪気なひらめきや創造性を生み出すことができないという意味のようです。

ただ今12月は、3園でそれぞれ「わくわく十色」（発表会）を行っています。本番は子どもたちにとって、予想だにしない大勢の観客、緊張からくる恥ずかしさ、ふとした度忘れ、興奮...様々な要素が絡んでハプニングや失敗などが起きてきます。そこを乗り越える姿の中に、【楽しさ】【笑い】という要素があることを感じます。立ち止まったり、言えなくなった場面で自分で何とかしようという気持ちも勿論大事ですが、今回感じたのは側にいる仲間や友達の“大丈夫、大丈夫”“どんまい!”“次行ってみよう～”といった一言や、笑顔、相手を思いやる姿が場面をふと明るくしているということです。

取り組みの根本に、夢中になって素直に楽しんでいる...そういう日常が垣間見られた気がしました。純粋な気持ち、飾らない気持ちや姿に注目し、「夢中」を一緒に育てていきたいですね。